

SAMPLE

特集レポート No. 024

コマツのIoT戦略

Strictly Confidential



2017年 6月28日

はじめに

- “IoT” (Internet of Things) はモノのインターネットと言われ、各社の積極的な動きにより急速に拡大しているコンセプトである。今や家電や工場の生産設備などもインターネットにつながり、新しい産業革命として世界中で注目を浴びている
- 建機トップメーカーである小松製作所はIoTが世間に広まり始める20年弱も前からIoTに取り組み、先進的な動きをとってきた。建機にセンサーを組み込み、世界中の建機の稼働状況をつぶさに把握できるようにしたのだ。それにより建機業界の潮流が大きく変わる事となった
- 本レポートでは、IoTの先駆者である小松製作所の取組状況を捉えることで、IoTを戦略的に活用した事例を示し、小松製作所の成長背景に迫る

本資料の流れ

I. コマツのIoT戦略



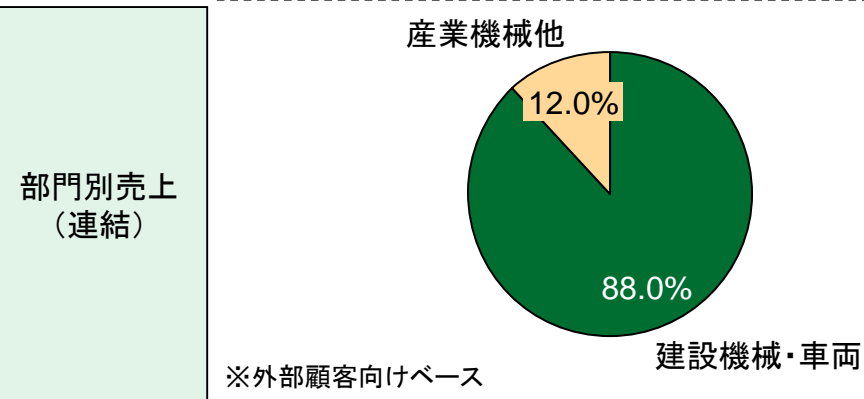
1. 小松製作所の概要と“KOMTRAX”
2. IoTに関する現在の取組み

小松製作所の企業概要

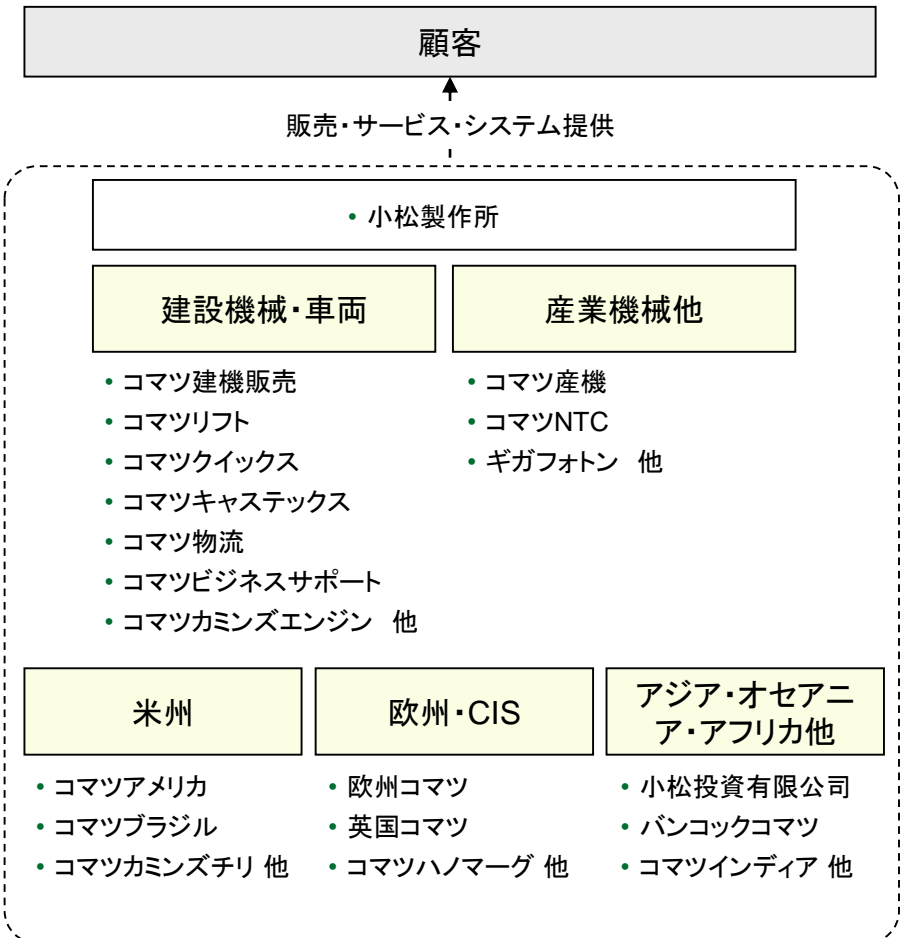
- 小松製作所は、従業員を50,000人弱(連結)抱える建機・鉱山機械メーカーのグローバルプレイヤー

企業概要

会社名	株式会社 小松製作所(コマツ)
創立	1921年(大正10年)5月13日
所在地	東京都港区赤坂二丁目3番6号(コマツビル)
代表者	代表取締役社長 兼 CEO 大橋 徹二
従業員数	[連結]47,017名(2016年3月末現在)
事業概要	建設・鉱山機械、ユーティリティ(小型機械)、林業機械、産業機械などの事業を展開
グループ会社	コマツを含む180社(連結対象)で構成

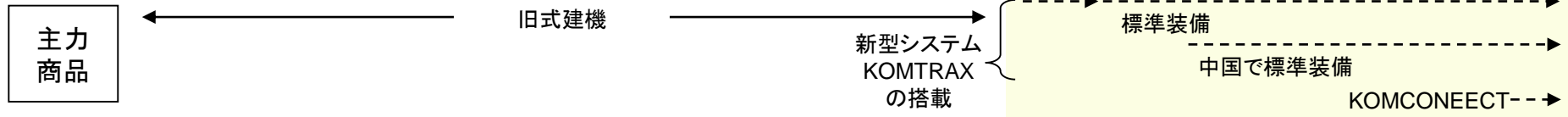
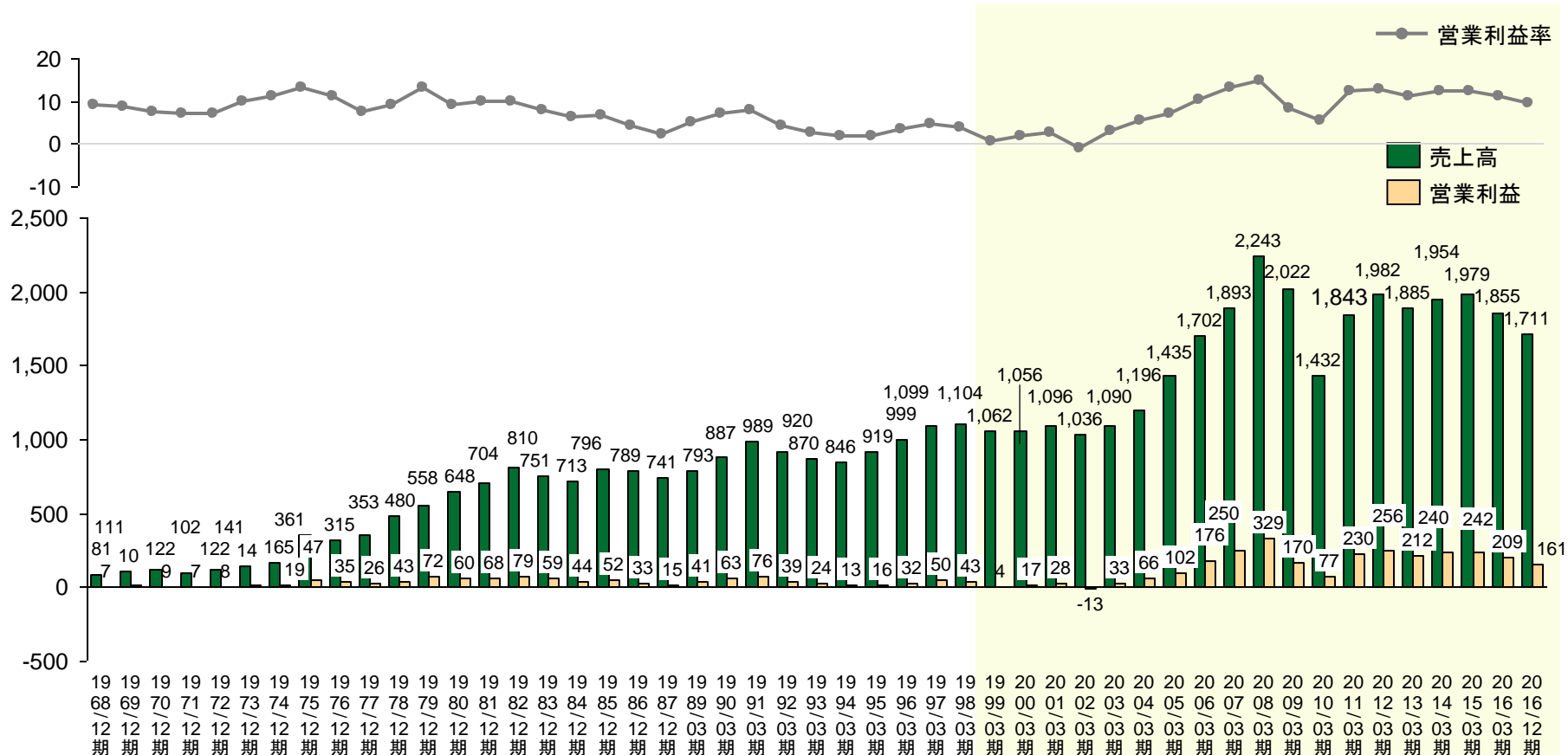


コマツグループの全体像



小松製作所の業績の推移

- 2000年代中盤より、急激に売上高が増加した
 - 画期的なシステムである「KOMTRAX」を展開



出所: 有価証券報告書、小松製作所Webページ

SAMPLE版はここまでです。

続きは、業界チャンネル 特集レポート にてご覧ください。

特集レポート一覧はこちら ▶

“業界チャンネル 特集レポート”とは、

経営コンサルタントの目線で特に伸びているビジネスに注目して分析。
その成功の鍵や今後に言及し、「打ち手」を導出します。

